Course number		U-LAS06 10001 LJ41									
	日本国憲法 The Japanese Constitutional Law					name and d	ictor's , job title, epartment liation	P	Part-time Lecturer, TAJIKA HAJIME		
Group Humanities and Social Sciences Fi					Field(Field(Classification) Jur			risprudence, Politics and Economics(Foundations)		
Language of instruction	Japanese				Old	Group A			Number of credits 2		2
Number of weekly time blocks	1	Class style Lecture (Face-to				face course)		Ye	ar/semesters	2024 • Second semester	
perious	Thu.1 Target				1111 5555-5155			Eligible students		For all majors	

[Overview and purpose of the course]

この授業を履修される動機はさまざまでしょうが、教員免許との関係で履修される方も少なくないと思います。そこで、この授業では、憲法・基本的人権の歴史・基礎的概念を概観した後、教育にかかわる判例を中心に、基本的人権にかかわる重要な憲法判例を紹介し、検討していきます。これを通じて、現在わが国で存在する人権論の具体的な論点について理解を深め、自分なりの意見・考えをもつことができるようになることを目指します。

[Course objectives]

以下の2点を目標とします。

- ・憲法・基本的人権の基礎的概念を理解し、説明できること。
- ・人権論の具体的な論点に関してなにが問題なのかを多面的・多角的に理解し、「では、どのよう に考えたらよいのか」について自分なりの意見を説得的に示すことができること。

[Course schedule and contents)]

授業回数はフィードバックを含め全15回です。

- |1. 憲法の基礎概念・歴史
- 2. 包括的基本権
- 3. 平等権
- 4. 自由権
- 7. 口面框 5. 社会権
- 6. その他
- (各々2~3回ずつ)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

現下の状況を踏まえ、成績評価は期末にレポートを課すことによって行います。講義内容の理解の 正確さ(6割)とともに、上記到達目標の達成度(4割)を計ります。

Continue to 日本国憲法(2)

日本国憲法(2)									
L J									
[Textbooks]									
特に指定しない。									
[References, etc.]									
(References, etc.)									
Introduced during class									
[Study outside of class (preparation and review)]									
随時、講義中に考えるべき課題を提示し、また、関連する問題についても提示していきますが、そ									
れらのうち関心をもったものについて自分で調べ、考えを深めてみてください。									
[Other information (office hours, etc.)]									
非対面の形で授業を実施する関係上、履修人数の制限(150人)を行います。									